

ドリームスエフエム放送(株) 第125回番組審議会議事録

1 開催日時

令和4年10月25日(火)

2 開催場所

今回の放送番組審議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議は開催せず各委員が聴取レポートを提出し、関係各位が閲覧、感想や要望を共有する形とした。

3 出席委員

審議委員:田中 優子、塚本 弘道、曾山 茂志、酒井 香、佐野 幹法

放送事業者側:秋穂 真由美 内藤 圭祐

4 議 題

番組名:「まちに夢をひろげようプロジェクト 地元高校ラジオ入試説明会」(録音・一部生放送)

放送期間:令和4年10月3日(月)～令和4年10月26日(水)

パーソナリティ:中嶋順子・野上敬介

*審議対象は10月5日(水)、11日(火)放送分

5 番組内容

地元の高校受験を控えた中学3年生と保護者の皆さんに向けて久留米市、小郡市、鳥栖市、みやき町の公立・私立の高校、高等専門学校18校を紹介。地元高校が持つ様々な特色や魅力を知って、夢への1歩を踏み出すきっかけになるような番組をお届けしていきます。本放送はラジオとインターネット、放送後はYoutubeでのアーカイブ配信で何度でも聴取できるようにしました。

6 審議内容

番組を視聴いただき、下記のような感想・意見を述べていただきました。

(委員意見)

- ① 地元の高校受験を控えた中学3年生と保護者向けの高校入試説明会で、2項とも必要な情報を明るくわかりやすく紹介されていたように思う。
- ② 三井中央高校では、学年毎にカリキュラムが異なっており、授業も電子黒板やタブレットを使用して生徒が楽しく学習できるシステムがある様子がよくわかった。
また、地域と密着な関係にある点の説明の際に、パーソナリティが「地域と触れ合って、見守っていただきながら成長していく」という文言でまとめられていて、保護者からすると、生徒が地域に「見守られている」という観点はうれしいことだろうと思った。

- ③ 三瀧高校では、8名のオリンピックを出しているということで、スポーツにも力を入れていることがわかった。城島町にあるという特性を活かし、地域と連携しながら学んでいくこともよくわかった。
- ④ 三井中央高校の先生が、生徒の仲が良いことを述べる際に「女子校はいじめがあるなどのイメージがあるかもしれませんが」と前置きされており、女子校といじめの関係を前提としているような印象にもなるので、別の表現で仲の良さをアピールする方がよかったのではと思った。
- ⑤ 昨年度の放送より対象地域を広げて本年度は参加校が5校増の18校となったと聞く。教師や生徒が出演して、各校のカリキュラムや部活動などをわかりやすく解説。放送時間も15分前後で聴きやすかった。
- ⑥ 統廃合で来年度の新入生が最後になる三井中央高校の教師、生徒ともに明るい雰囲気です。「学校の自慢は生徒です」と断言するのが素晴らしかった。三瀧高校は、出演した教師のハキハキした語り口が良かった。5人の生徒代表のアピールも元気いっぱい。
- ⑦ 来年度以降も対象校を広げて、受験生や保護者のためになる地域密着の「名物番組」に育ててもらいたい。
- ⑧ せっかくYouTubeでも展開しているのであれば一部でもいいので動画が見たかった。
- ⑨ 各学校の特色等のアピールに生徒会長や在校生達のメッセージが企画され、子ども達の学校への熱い想いが感じられる素晴らしい内容になっていると思います。前回とどのくらい反響に違いがあるかなど多角的に見て社会的に役立つ番組になればと思います。
- ⑩ 地元高校受験のための学校紹介、三井中央高校らしさをしっかりとアピールされており好感が持てた。先生、生徒ともにとても聞き取りやすく、はりきり感がありすぎない、とてもよい雰囲気だったと感じます。
- ⑪ 男女共同参画の視点では、高校の制服が女子校でちゃんとスラックスやネクタイも用意されているところが素晴らしい。会話の中に、多少「かわいい」表現が多かったように思いますが許容範囲でしょう。パーソナリティも共感する際に言葉を言い換えて「かわいいですね」を「素敵ですね」といった配慮があると素晴らしかったと思います。かわいいは女性特有の表現といった感覚は今の若い世代にはないのかもしれませんが、世界的にかわいいという表現は違和感があるのです。
- ⑫ 先生がおっしゃった「自慢は生徒」に感動しました。心に響きました。また、入学生が最後の年についてもきちんと説明されてとても安心感がありました。そのような質問主旨のセレクトや構成は番組の提案でしょうか。とてもよいと思いました。
- ⑬ パーソナリティの三井中央の発音が気になりました。「みいいい」と聞こえます。「みいっ/中央」と切った発音の方が聴きやすいと思います。生徒会長の話の終了時に太鼓の音、ドドンはしまりがあって良かったです。校歌も良かったです。

- ⑭ 受験生に対し貴重な機会の提供だと思う。各学校の情報がわかりやすく今から夢に向かって進路を決めていく受験生達にとってはとてもわくわくする内容になっており、ぜひ今後とも今以上の情報提供をお願いしたい。やはり、未来の子ども達には地元で活躍していただく事を願いたいと思う。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表
自社ホームページへ掲載

8 次回の審議委員会は、令和 5 年 2 月下旬に行う予定